

生駒市医療介護連携ネットワーク協議会  
令和7年度 第1回在宅医療介護推進部会 会議録

開催日時	令和7年7月17日(木) 午後2時00分～午後4時00分
開催場所	生駒市立病院 7階講堂
出席者 (部会員)	萩原部会員(部会長)、井上部会員(副部会長)、上原部会員、宅見部会員、上野部会員、桐木部会員、山口部会員、西村部会員、堀井部会員、北村部会員、吹留部会員、池田部会員、久本部会員、森本部会員、倉本部会員、池田部会員、日高部会員、山中部会員
出席者 (関係者)	奈良県 地域医療連携課 岸本係長、堀山氏 株式会社名豊(支援業務委託者) 3人
欠席者	倉本部会員
事務局	子育て健康部 吉村部長、地域医療課 知浦課長、天野課長補佐、高瀬 福祉部 地域包括ケア推進課 秋永課長、介護保険課 上野課長
傍聴	なし
案件	(1)部会長選出・副部会長指名 (2)在宅医療介護推進部会のこれまでの取組と課題について (3)グループワーク ①多職種連携研修会について ②急変時の対応について
資料	【配布資料】 次第、座席表 (資料1)在宅医療介護推進部会に関する規程 (資料2)在宅医療介護推進部会員名簿 (資料3-1)令和6年度 在宅医療介護推進部会活動報告書 (資料3-2)連携型 BCP/地域 BCP 策定モデル地域 奈良県生駒市における取り組み(報告) (資料4)在宅医療・介護連携推進事業の目標を設定するための設計図(令和7年7月17日版) (資料5)グループワークの進め方

議事の経過	
発言者	発言内容
事務局	Ⅰ 開会 ただ今から、令和7年度 第1回在宅医療介護推進部会を開会する。 生駒市子育て健康部長の吉村から、ご挨拶をする。

部 長	(部長挨拶) 前回は看取りについてご意見いただきましたが、今回は急変時の対応についてどのようにして考えていくか。顔の見える関係性が重要と考えている。医療と介護施設とのスムーズな意見交換ができる関係性の構築の為の会になればと思っています。
事 務 局	(配布資料確認) 本日の会議は議事録作成のため、録音させていただくので、ご了承のほどお願いする。 それでは、次第に沿って会議を進める。 本会議は、資料Ⅰ 在宅医療介護推進部会に関する規程に基づき開催されている。
事 務 局	2 部会員の紹介 部会員の紹介に移る。今回の開催から新しい任期となる。変更の方もいるため、部会員の皆様に自己紹介をお願いする。 なお、西村部会員につきましては、本日、所用のため遅れての参加となる。
	(各部会員自己紹介)
事 務 局	事務局の紹介については、座席表裏面をご確認願う。 オブザーバーの紹介について、本部会の運営支援をお願いしている(株)名豊より、大川、濱口、若松が出席となる。
事 務 局	3 案件 (1)部会長の選出・副部会長指名 資料Ⅰ 在宅部会の規程第3条第2項で、「部会長は部会員の互選により定める」とあり 部会長は互選である。皆様、ご意見はあるか。
部 会 員	前回に引き続き、医師会の代表である萩原部会員を会長としてはどうか。
事 務 局	萩原委員を部会長という、ご意見を賜ったが、ほかに意見はあるか。 <意見なし> 意見が無いため、萩原委員を部会長に決定させていただきたい。
事 務 局	<全員異議なし> 萩原委員に部会長をお願いする。 部会長、ご挨拶をお願い申し上げる。
部 会 長	皆様こんにちは。生駒市医師会副会長の萩原洋司と申す。 只今、推挙いただき部会長を務めさせていただく。前年度までの取り組みにより、設計図が完成。2040年のめざすべき姿に向か、良い医療介護連携体制が構築できますよう微力ながら

	ら努力したいと思う。皆様のご協力と活発なご意見を頂戴いただけるようよろしくお願ひ申し上げる。
事務局	副部会長の選出について規程により、「副部会長は部会長が指名する部会員をもって充てる」と規定あり部会長から副部会長の指名をお願いする。
部会長	副部会長には、以前から引き続き出ておられ、経緯もよくご存知、また、介護保険運営協議会の委員もされており、介護や地域福祉のことも熟知されている井上部会員にお願いしたい。井上部会員よろしいか。
	(井上部会員承諾)
副部会長	社会福祉法人宝山寺事業団の井上と申します。やすらぎの杜延寿で施設長を仰せつかっている。部会長から指名を頂き引き続き、この医療介護連携につきまして部会長を補佐し、取組の成果を出していきたい。よろしくお願ひする。
事務局	では、ここからの議事の進行については、萩原部会長にお願いする。
部会長	円滑な議事進行にご協力のほど、よろしくお願ひする。 案件(2)「在宅医療介護推進部会のこれまでの取組と課題について」事務局から説明をお願いする。
事務局	(資料3、4に基づき説明)
部会長	ただ今の説明内容について、ご質問等はあるか。 <意見なし>
事務局	案件(3)グループワークに移る。グループごとに分かれて進める。事務局にて、進行をお願いする。  (資料5に基づき説明後、グループワーク実施) ①多職種連携研修会について ②急変時の対応について  以上を持って、グループワークを終了する。

事務局	<p>事務局から2点連絡がある。</p> <p>1点目、本日のグループワークにて、急変時対応は、在宅医療と救急医療の連携が必要とのご意見が多かったように思う。</p> <p>厚生労働省から、「在宅医療・救急医療連携に係る調査・セミナー事業」の参加市区町村の募集に関する案内があった。今後、取組を進めるにあたり、活用できるものではないかと思うためエントリーを考えている。</p> <p>詳細は、採択が決定次第、改めてご報告いたします。</p> <p>2点目、次回の部会の案内。次回は、11月下旬～12月初旬を予定している。確定次第、ご連絡するので、お忙しいとは思うが、お時間調整の上、ご参加いただくようお願いする。</p>
部会長	<p>ただ今の説明内容について、ご意見等あるか。</p> <p>他にないため、これで本日の案件についてすべて終了した。</p> <p>令和7年度 第1回 在宅医療介護推進部会を閉会する。</p>
5 閉会	